

おいしさと楽しさを 広島から世界へ

TSE code : 2229
プライム市場
カルビー株式会社



田邊 和宏 執行役員 兼 CFO 兼 CDXO

2023年 カルビーCFO就任

ノースウエスト・ミズーリ州立大学卒業

青山学院大学大学院 MBA

三浦印刷、日本IBM、マレリ、

富士通クライアントコンピューティングに在籍

日本IBMにて米国本社 of 財務担当、

グローバル事業の財務コントローラーなどを経験



カルビー グループビジョン

顧客・取引先から、次に従業員とその家族から、
そしてコミュニティから、最後に株主から
尊敬され、賞賛され、そして**愛される**会社になる

- カルビーはどのような会社か
- 何を目指し、そのために何をしているのか
- 投資家の皆様へ

- カルビーはどのような会社か
- 何を目指し、そのために何をしているのか
- 投資家の皆様へ

創業の精神

健康に役立ち、**安全**で**安価**な商品づくりと、
未利用な食糧資源を活かした商品づくりを目指して
社内の英知を結集するために企業を組織する



おいしく健康に良い商品づくりに
生涯を捧げた創業者 松尾孝(写真右)

Calbee

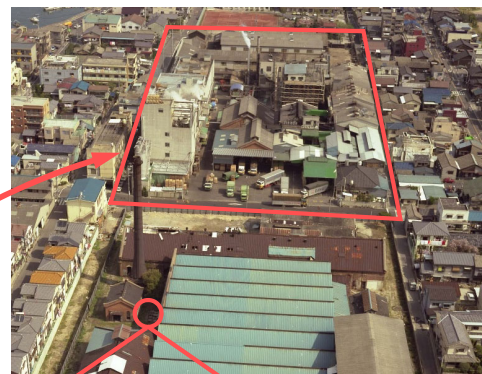
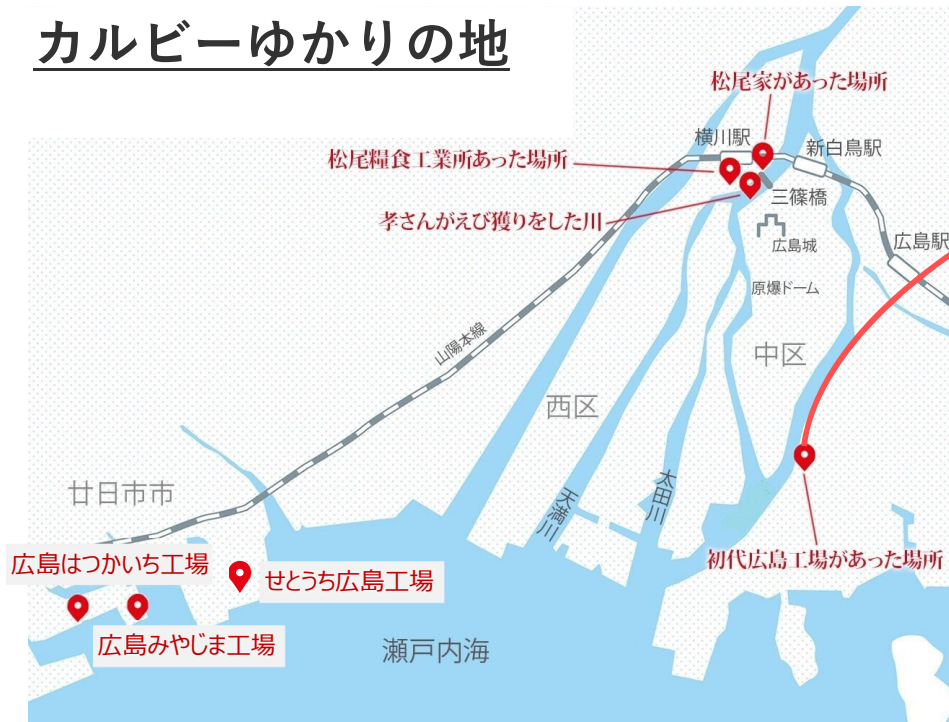
カルシウム＋ビタミンB1

健康に役立つという
想いが込められた社名



未利用の食糧資源が
活かされた「かっぱえびせん」

カルビーゆかりの地



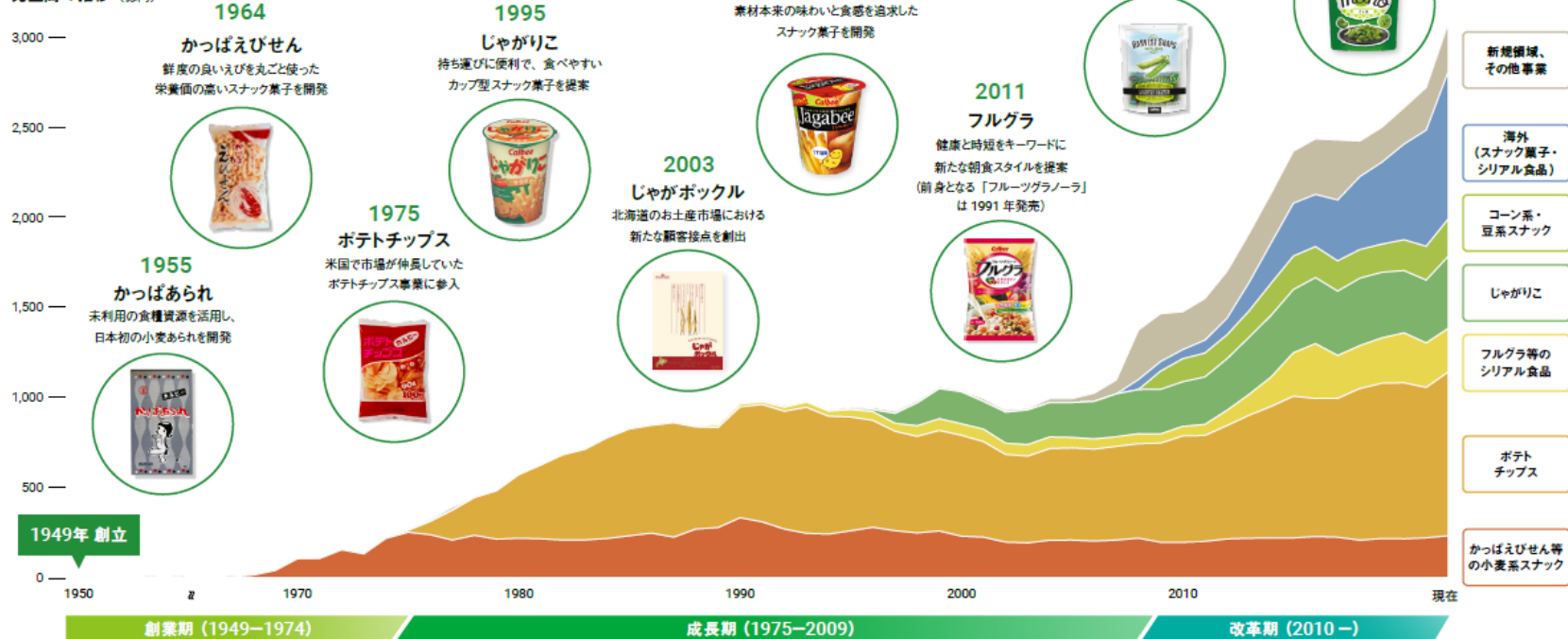
初代広島工場
(現在の広島市南区 宇品西公園
通称 カルビー公園)
写真提供：広島市郷土資料館



工場の一部だったレンガ壁と
被爆建物としての歴史を
後世に伝えるプレート

ロングセラーブランドとともに成長

売上高の推移 (億円)



戦後の食糧難

高度経済成長

食生活の欧米化

食の安全

消費者ニーズの多様化

健康志向の高まり

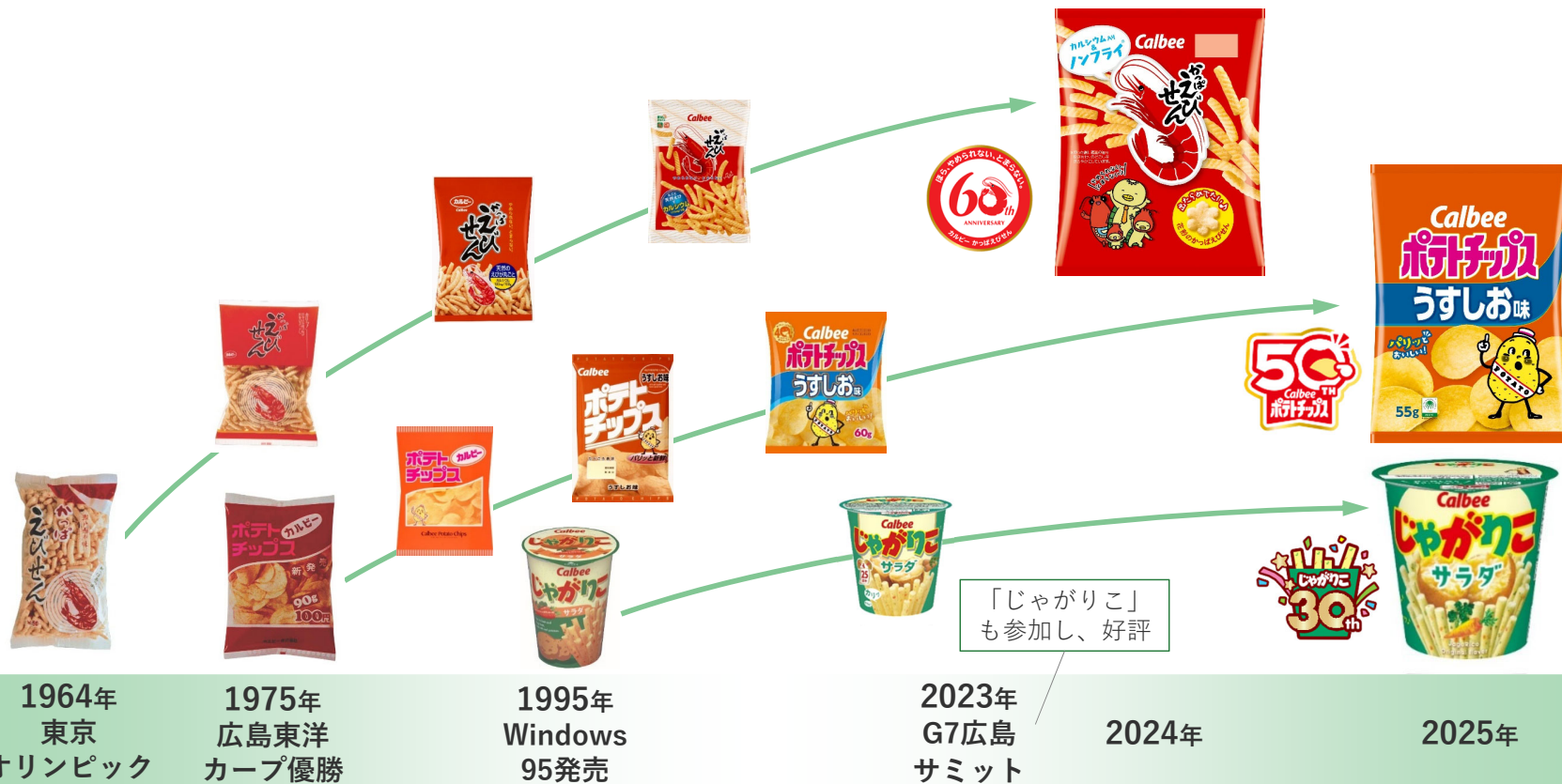
女性の社会進出

社会的背景

長く愛されるブランドたち

掘りだそう、自然の力。

Calbee



2025年3月期 売上高・営業利益 過去最高

連結売上高 **3,226億円**

連結営業利益 **291億円**

75%

25%

国内

スナック・シリアル
国内シェア

No.1

スナック菓子

51.9%

シリアル食品

37.8%



海外

11の国と地域で事業展開



- カルビーはどのような会社か

広島で創立 長く愛され、国内No.1 海外に展開拡大

- 何を目指し、そのために何をしているのか

- 投資家の皆様へ



代表取締役社長 兼 CEO
江原 信

企業理念

私たちは、**自然の恵み**を大切に活かし、
おいしさと**楽しさ**を創造して、
人々の**健やかな**くらしに貢献します。

2050年

創立から**100年を超えて**
成長し続ける企業へ

2024年3月期～2026年3月期

〈構造改革期〉

Change 2025

次なる成長に向けた
事業構造改革

成長ガイダンス

- ・オーガニック売上高成長率 +4～6%
- ・連結営業利益成長率 +6～8%
- ・ROE 10%以上

〈再成長期〉

事業ポートフォリオの
変革による
持続的成長へ

2030年
目指す姿

**海外市場と
新たな食領域を、
成長の軸として
確立する**

2050年

創立100年を超えて
成長し続ける企業へ

サステナビリティ経営の推進

コア事業の 収益力強化

国内 コア 事業

- ・ブランド力の強化による付加価値向上
- ・DXを活用した 販売・稼働・供給の最適化
- ・次世代型工場の基盤構築

営業利益成長率
+6～8%

事業 ポートフォリオ 変革

海外 事業

- ・積極的に資源(人財・資金・設備等)を投下
- ・日本発ブランドの展開拡大

売上高比率
30～35%

事業基盤強化

新規 領域

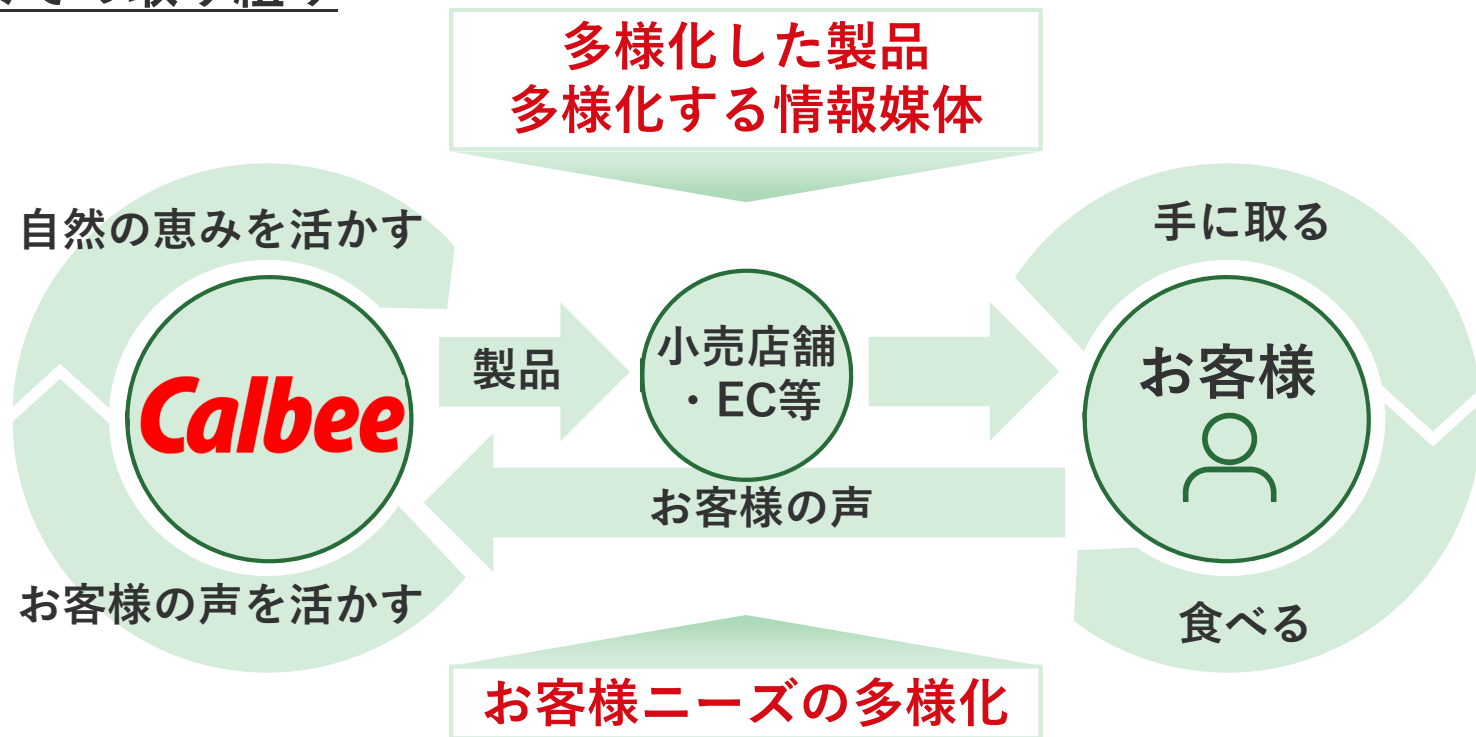
- ・食と健康事業、アグリビジネスに注力

売上高比率
5%

事業 基盤

- ・財務健全性の確保と成長への最適投資を推進
- ・次世代を見据えた人的資本の基盤整備
- ・サステナビリティ経営の実践・進化

これまでの取り組み



これからも、もっと愛される

国内

海外

新規

基盤

掘りだそう、自然の力。

Calbee

ブランド力強化による付加価値の向上



様々な食感で楽しさを提供

カリカリッ

ザクッ



サクサクッ

パリッ



カリッ

サクサク



ザクッ

ザクザクッ



カリッ

サクッ

ホクッ

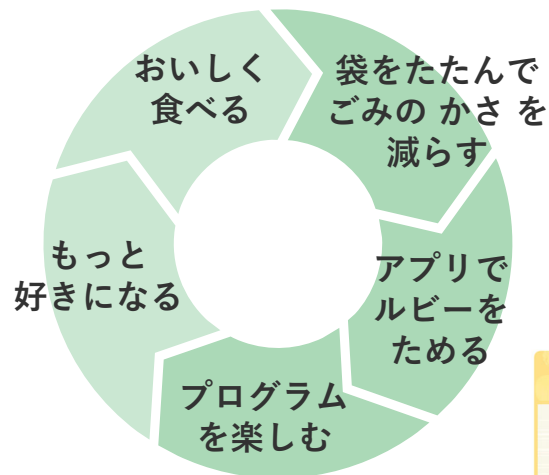


Calbee+^{PLUS} HIROSHIMA station

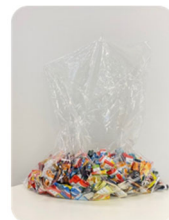
できたてならではの
おいしさを
お楽しみください。



アプリやファンイベントでお客様との直接の接点を増やす



折りパケ前



折りパケ後



かんたんに
作れる! /



ルビープログラムアプリ
100万ダウンロード達成

ファンのアイデアを商品化！



＼新商品を開発しよう！



“ビールに合う味”を募集し、
1,000件以上のアイデアの
中から選ばれ誕生！

「堅あげポテト」の
ファンコミュニティ



お客様の声から開発

おいしいけれど、
塩分が気になる



少ない塩分量で塩味を感じやすく
素材本来のおいしさを引き立たせる

塩分量を
段階的に削減 塩分35%カット 食塩不使用



デジタル・ITを通じて「変革」を興す

温暖化

生産者
減少収益性
向上の
要求人財
不足サイバー
攻撃
増加

生成AI

データ量
増大ばれいしょ
DXより多くのばれいしょを収穫し、
無駄にせず保管し、使う

工場DX

より良いものを、より速く、
より安く、より少ない人手で作る

S&OP*

いつ、どこで、どのくらい商品を
作り、どこで売るのか、を最適化機能別DX
IT基盤強化管理部門、開発部門を変革する
DXを担う人財を育てる
DXを支える経営情報基盤を整えるお客様が
いつでもおいしく
食べられる生産者が
農業を続け
発展させる従業員が
働きやすい

環境保全

* S&OP: Sales and Operations Planningの略。

販売・生産・調達の計画を統合し、一連の意思決定スピードと精度を上げる経営手法

せとうち広島工場 2025年1月稼働開始

人と地球の笑顔をつくりだす、未来を形にする工場

環境

じゃがいもを使い尽くす
エネルギーシステム

DX

探さない 運ばない
間違えない 書かない
重くない

人

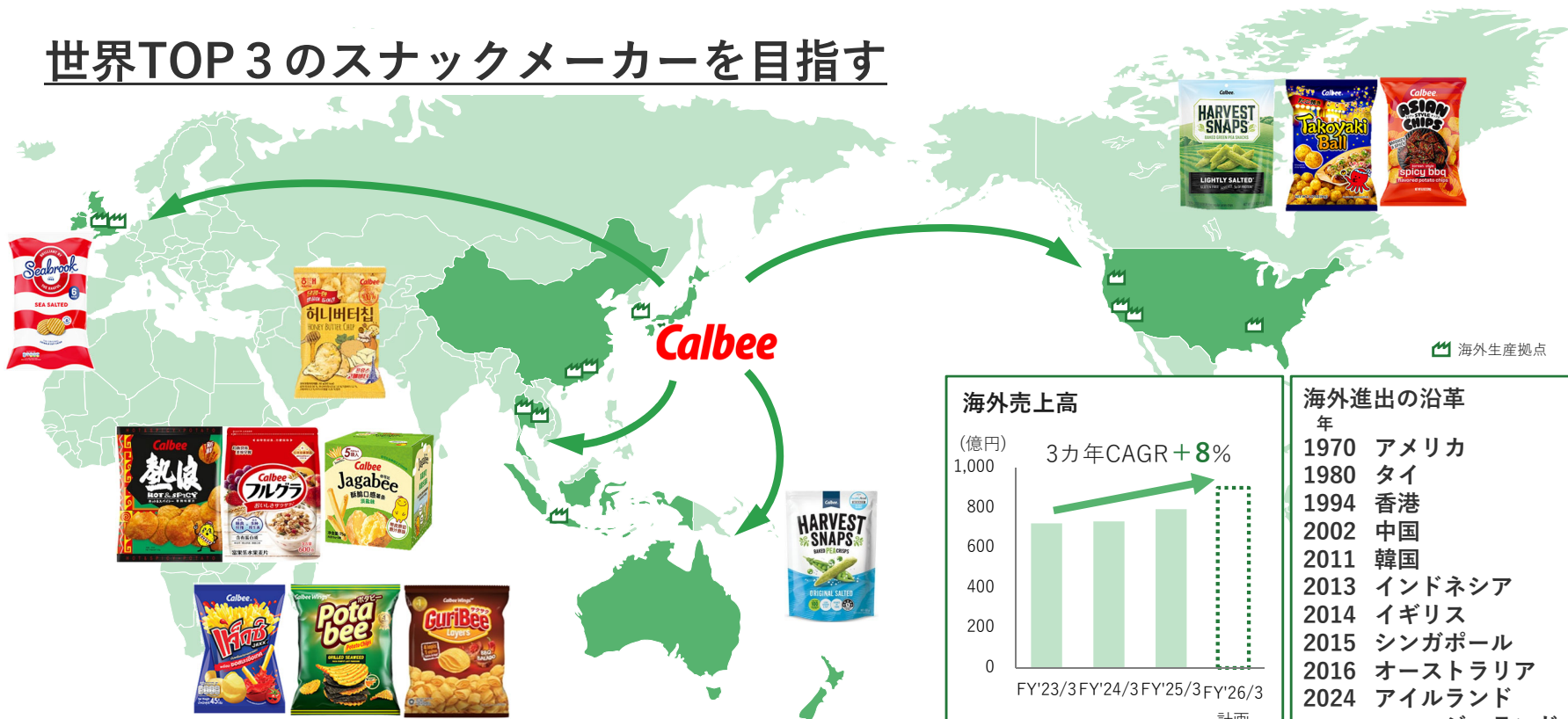
従業員がイキイキと働ける



広島で生まれ、世界で愛される「かっぱえびせん」

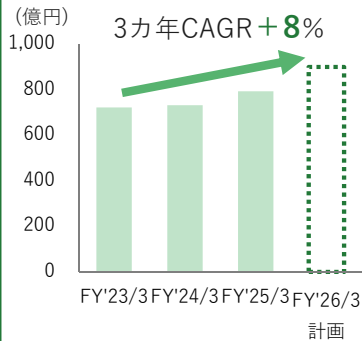


世界TOP 3 のスナックメーカーを目指す



海外生産拠点

海外売上高



海外進出の沿革

年	進出地域
1970	アメリカ
1980	タイ
1994	香港
2002	中国
2011	韓国
2013	インドネシア
2014	イギリス
2015	シンガポール
2016	オーストラリア
2024	アイルランド ニュージーランド

個人の腸内フローラに合わせた「じぶん専用グラノーラ」

パーソナルフードプログラム

Body Granola

検査キットで
採便して
ポストへ投函

自分の
腸内フローラを
知る

自分だけの
グラノーラ
を作る

毎日の食事
に取り入れる



あなたの腸内フローラのタイプは…

B R F 型

このタイプは日本人全体の約7.30%です。

あなたの腸内に多い主要な菌

B バクテロイデス

R ルミノコッカス

F フィーカリバクテリウム

B R F 型の特徴

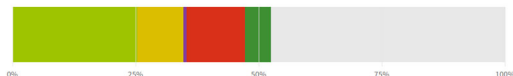
1日3食の食習慣があり、野菜、果物、豆類などをバランス良く食べている人が多い傾向です。体質として、お通じが良く
と自覚している方、BMIが標準的な方に多いタイプです。

また、比較的に軽い運動を定期的に心がけており、よく眠れている人が多い傾向があります。

健やかな生活を送るために、腸内環境に気をつけましょう。

短鎖脂肪酸をつくるメインプレーヤー6菌

あなたの
腸内細菌の割合



定期購入

おいしく
食べて
整える

腸内フローラ
検査人数

2万人突破

2023年4月-2025年1月末
累計受検者数

全国の契約生産者と二人三脚で取り組む



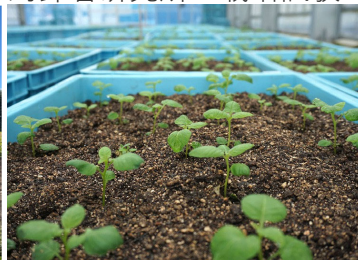
生産者とフィールドマン



収穫支援のハーベスター



馬鈴薯研究所の栽培試験



自社開発品種「ぼろしり」

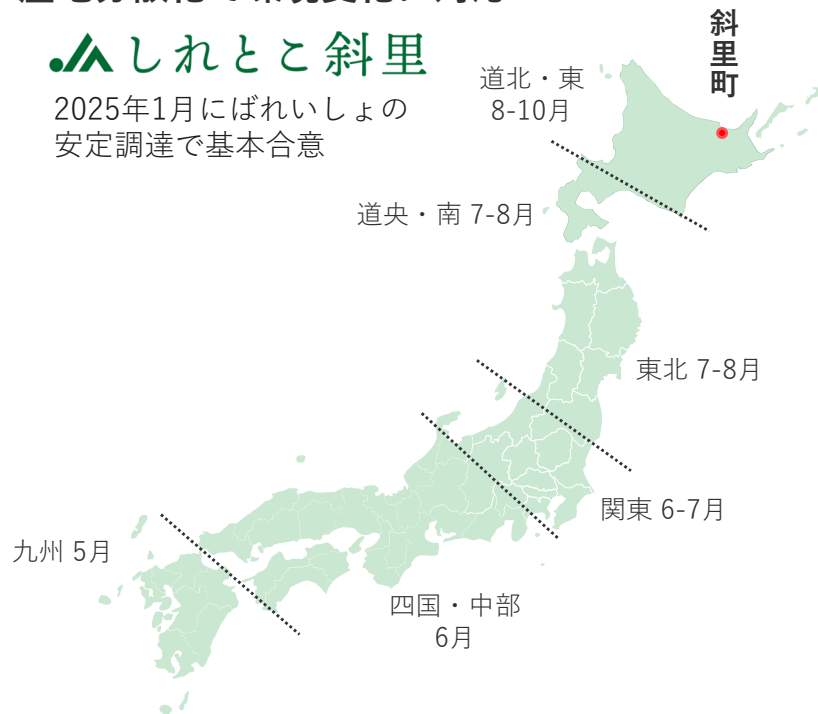


ばれいしょの安定調達

産地分散化で環境変化に対応

JAしれとこ斜里

2025年1月にばれいしょの
安定調達で基本合意



冷食事業にも本格参入

斜里町で新工場を建設し、地域創生にも貢献

投資総額：	約200億円（共同出資）
生産品目：	「ポテリこ」他
運営：	カルビーグループ
操業開始：	2028年3月期（予定）



全員活躍を目指し、活き活きと働く職場づくり

経営陣と従業員が対話する 「車座ミーティング」



2025年3月期実績
国内外で56回開催
約3,500名参加

車座ミーティングで
従業員と対話するCEO江原 信
(2025年7月)



多様な働き方を支援する取り組み

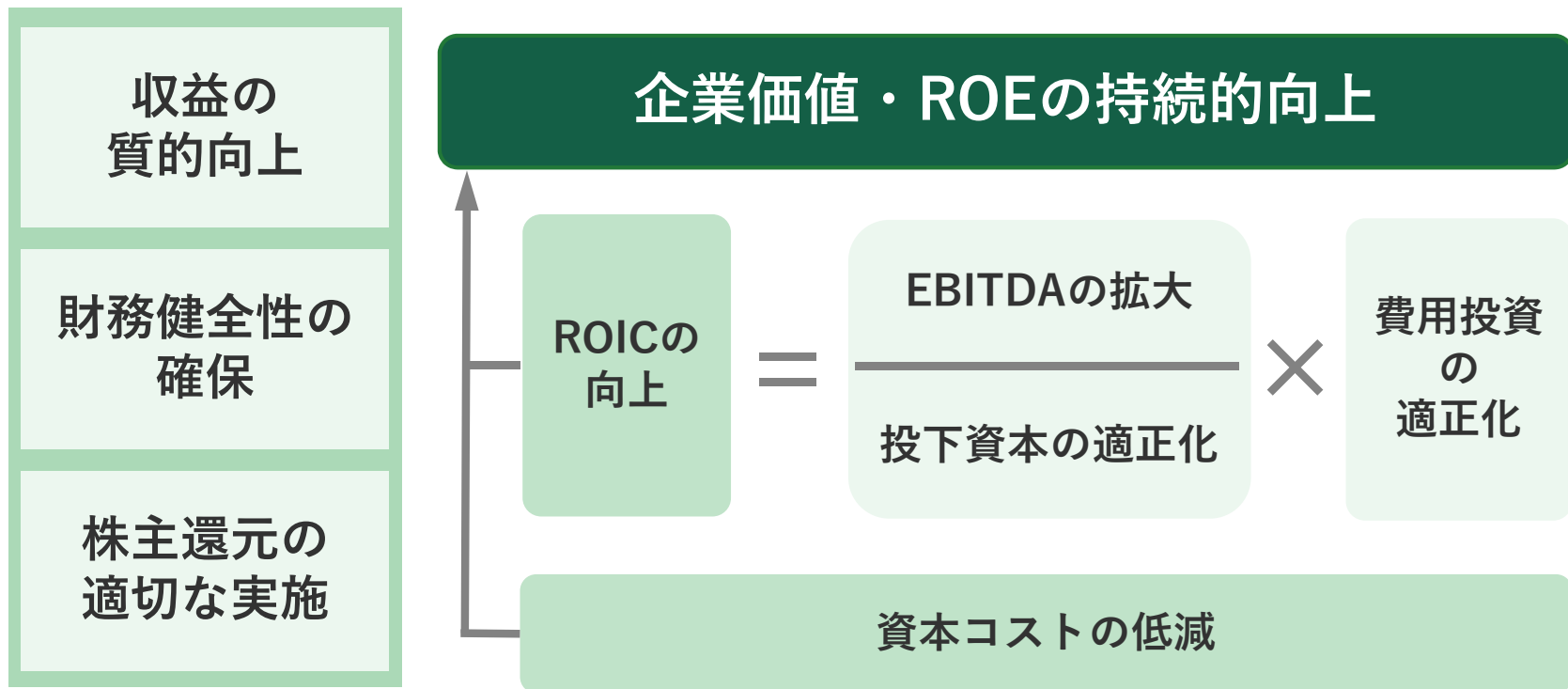
広島みやじま工場の事例



「かっぱえびせん匠海」
の製造の様子



創立100年を超えて成長するための財務基盤



- カルビーはどのような会社か

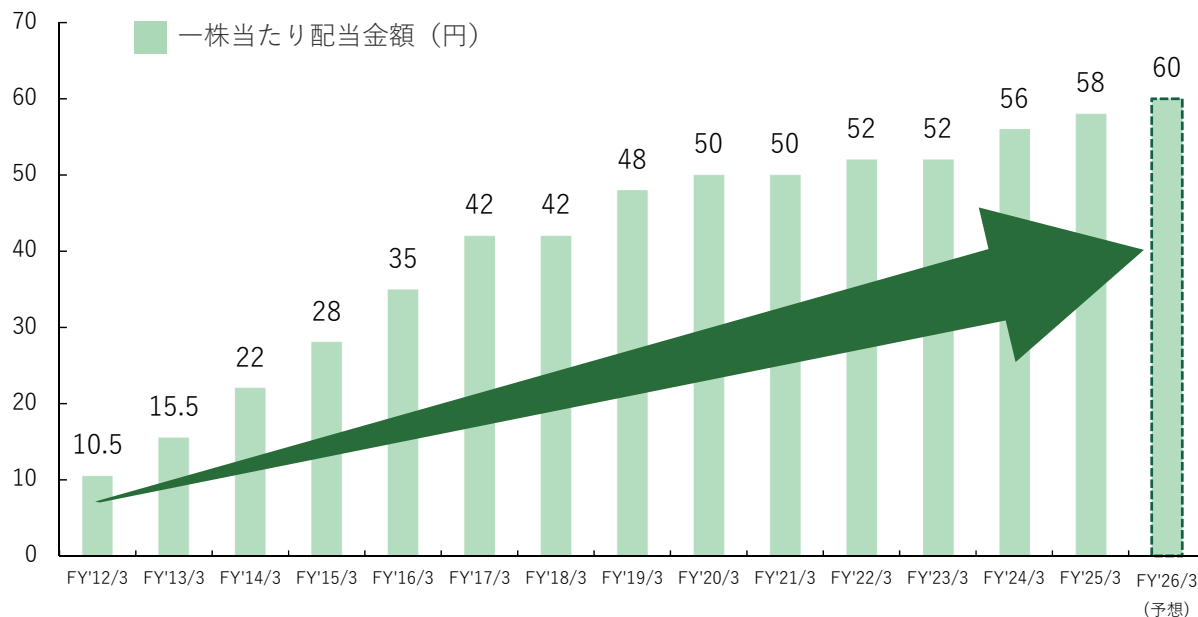
広島で創立 長く愛され、国内No.1 海外にも展開

- 何を目指し、そのために何をしているのか

広島から世界へ、創立から100年を超えて成長し続ける企業へ

- 投資家の皆様へ

株主の皆様への利益還元は経営の重要課題の一つ 持続的、安定的な増配を目指す



配当利回り	: 2.26%
PBR	: 1.61倍
PER(予想)	: 16.2倍
時価総額	: 3,549億円
期末配当基準日	: 3月31日
最低購入金額	: 265,000円

2025年7月15日時点(PBRは2025年3月末BPSベース、PERは当期予想EPSベース)
中間配当の予定はありません

- **カルビーはどのような会社か**

広島で創立 長く愛され、国内No.1 海外にも展開

- **何を目指し、そのために何をしているのか**

広島から世界へ、創立から100年を超えて成長し続ける企業へ

- **投資家の皆様へ**

株主還元は最重要課題の一つ、持続的、安定的な増配を目指す

ご清聴ありがとうございました

カルビーはこれからも おいしさ と 楽しさ を
広島に、日本に、世界に届けます



注意:

当パッケージはじゃがりこメーカーで作成した画像であり、実際に販売している製品ではありません

以下のサイトにてお楽しみいただけます

じゃがりこメーカー:

<https://www.calbee.co.jp/jagarico-maker/>

掘りだそう、自然の力。

Calbee

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2025/3(FY'25/3)は2025年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。